

平成 29 年度決算の概要

I 収益的収支[事業合計]

- (1) 医業収支：前年度より 26 百万円悪化し、3,666 百万円の赤字。
 ① 医業収益：診療単価の増加等に伴う収益増により、前年度比 223 百万円の増。
 ② 医業費用：退職給付引当金、法定福利負担率の増加等による給与費増、収益連動による材料費増等により、前年度比 249 百万円の増。
- (2) 経常収支：前年度より 193 百万円好転し、1,103 百万円の赤字。
 ① 医業外収益：ICU 運営経費に対する負担金交付金増等により、前年度比 123 百万円の増。
 ② 医業外費用：過年度退職金に係る繰延勘定償却の減少等により、前年度比 96 百万円の減。
- (3) 純損益：前年度より 221 百万円好転し、1,094 百万円の赤字。

(税込、単位：百万円)

事業合計		28決算 (A)	29決算 (B)	対前年度増減 (B)-(A)
業務量	病床数(床)	799	760	△ 39
	1日当入院患者数(人)	620	609	△ 11
	入院単価(円)	49,312	51,023	1,711
	平均在院日数(日)	13.2	15.1	1.9
	入院収益	11,150	11,339	189
	1日当外来患者数(人)	1,578	1,567	△ 11
	外来単価(円)	13,543	13,685	142
	外来収益	5,193	5,233	40
収益的収支	I 医業収益	16,922	17,145	223
	1 入院収益	11,150	11,339	189
	2 外来収益	5,193	5,233	40
	3 その他医業収益	579	573	△ 6
	II 医業費用	20,562	20,811	249
	1 給与費	10,977	11,183	206
	2 材料費	4,834	4,901	67
	3 経費	2,757	2,786	29
	4 減価償却費	1,728	1,723	△ 5
	5 その他	266	218	△ 48
	医業収支	△ 3,640	△ 3,666	△ 26
	III 医業外収益	3,124	3,247	123
	1 補助金	328	368	40
	2 負担金交付金	1,729	1,887	158
	3 長期前受金戻入	107	108	1
	4 資本費繰入収益	863	785	△ 78
	5 その他	97	99	2
	IV 医業外費用	780	684	△ 96
	1 支払利息	310	294	△ 16
	2 繰延勘定償却費	405	290	△ 115
	3 その他	65	100	35
経常収支	△ 1,296	△ 1,103	193	
V 特別利益	6	10	4	
VI 特別損失	25	1	△ 24	
純損益	△ 1,315	△ 1,094	221	

II 収益的収支〔病院別〕

- (1) 純損益が改善：豊岡病院（+391百万円）、出石医療センター（+23百万円）
 純損益が悪化：日高医療センター（△125百万円）、朝来医療センター（△68百万円）
- (2) H29 黒字：出石医療センター（+9百万円）
 H29 赤字：豊岡病院（△152百万円）、日高医療センター（△324百万円）、
 朝来医療センター（△628百万円）

(税込、単位：百万円)

病院別 〔対H28決算〕	豊岡病院		日高医療センター		出石医療センター		朝来医療センター		
	H29	増減	H29	増減	H29	増減	H29	増減	
業務量	病床数(床)	512	0	78	△ 21	39	0	150	1
	1日当入院患者数(人)	460	17	25	△ 25	33	4	91	△ 7
	入院単価(円)	57,687	770	43,098	4,381	27,381	903	28,121	1,130
	平均在院日数(日)	15.2	1.3	6.1	1.0	17.4	△ 1.1	23.5	7.1
	入院収益	9,680	475	394	△ 308	329	47	935	△ 26
	1日当外来患者数(人)	980	4	275	△ 23	70	△ 5	242	13
	外来単価(円)	15,128	272	15,828	452	7,915	△ 7	7,067	△ 327
	外来収益	3,618	93	1,062	△ 51	134	△ 10	418	7
収益的収支	I 医業収益	13,692	562	1,539	△ 368	502	43	1,412	△ 14
	II 医業費用	15,824	456	2,009	△ 224	725	20	2,254	△ 2
	医業収支	△ 2,132	106	△ 470	△ 144	△ 223	23	△ 842	△ 12
	III 医業外収益	2,448	251	232	1	260	△ 20	308	△ 108
	IV 医業外費用	469	△ 30	86	△ 17	28	△ 21	101	△ 29
	経常収支	△ 153	386	△ 324	△ 126	9	24	△ 635	△ 91
	V 特別利益	2	△ 3	0	0	0	△ 1	7	7
	VI 特別損失	1	△ 7	0	△ 1	0	0	0	△ 16
純損益	△ 152	391	△ 324	△ 125	9	23	△ 628	△ 68	

III 主な増減理由

- (1) 共通費用（給与関連） 収支への影響額
- ① 過年度退職金に係る繰延勘定償却の減 + 115百万円
 - ② 退職給付引当金の増加 △ 109百万円
 - ③ 給与改定に伴う給与費の増 △ 70百万円
- (2) 豊岡病院
- ① 患者数、診療単価の増加に伴う入外収益の増 + 395百万円
 (内科・皮膚科・救急科・緩和ケア等)
 - ② ICUに対する構成市負担金の増 + 263百万円
- (3) 日高医療センター
- ① 眼科の医師体制変動に伴う入外収益の減 △163百万円
 - ② 病棟ダウンサイジング（2→1病棟）による影響
 - ア) 療養病棟廃止に伴う入院収益の減 △ 86百万円
 - イ) 看護師配置転換による給与費の減 + 75百万円
- (4) 出石医療センター
- ① 地域包括ケア病床の増床等による入外収益の増 + 38百万円
 - ② 不採算地区病院に対する構成市負担金の減 △ 20百万円
- (5) 朝来医療センター
- ① 不採算地区病院に対する構成市負担金の減 △ 98百万円
 - ② 病院統合に伴う電子カルテ等の減価償却開始による増 △ 40百万円

IV 内部留保資金

① 28年度末内部留保資金	798百万円
② 29年度変動額	△476百万円
ア 収益的収支による増減	281百万円
純損益	△1,094百万円
※ 資金変動を伴わない費用	1,375百万円
イ 資本的収支による増減	△757百万円
③ 29年度末内部留保資金 (①+②)	322百万円

※ 資金変動を伴わない費用：減価償却費、資産減耗費、繰延勘定償却、固定資産除却損 等

V 経営改善に向けての方向性

(1) 目標

- ① プラン終期 (H32) の経常収支均衡 (※退職手当引当金を除く)
- ② プラン計画期間内に資金不足を発生させない

i) 経常収支

(税抜、単位：百万円)

H29			H30	H31	H32
計画	決算	増減	計画 (改革プラン)		
△1,044	△1,108	△64	△799	△480	△170

(※H32 退職手当引当金：281百万円)

ii) 内部留保資金

H29			H30	H31	H32
計画	決算	増減	計画 (改革プラン)		
340	322	△18	347	45	204

(2) 経常収支要改善額：＋9.3億円 (H32：△170 － H29：△1,108)

① 自然変動額：＋2.5億

(収支への影響額)

ア) 過去退職手当繰延償却の減	＋2.9億
イ) 朝来医療センター整備に伴う資本費繰入収益の増	＋1.4億
ウ) 豊岡病院医療機器整備に伴う資本費繰入収益の増	＋3.8億
エ) 減価償却費の増	△2.4億
オ) 定期昇給・法定福利負担率増等に伴う給与費の増	△3.2億

② 経営改善額：＋6.8億

ア) 医療機能の向上：＋2.1億

i) [豊岡] 医療機能の向上による診療単価の増加	＋1.3億
ii) [豊岡] 地域医療支援病院の取得	＋0.6億
iii) [豊岡] 入退院支援センターの設置	－億
iv) [日高] 訪看ステーション患者確保・安定稼働	－億
v) [朝来] 地域包括ケア病床の効率的運用・増床	＋0.2億
vi) [朝来] 救急医療体制の充実	－億

イ) 医療センター医師確保による患者増：＋3.3億

i) [日高] ＋1人 (H30～)	＋0.4億
ii) [出石] ＋1人 (H31～)	＋0.6億
iii) [朝来] ＋2人 (H30～)、＋1人 (H31～)	＋2.3億

ウ) 費用削減：+1.4億

- | | |
|-------------------------|-------|
| i) [豊岡] 機器更新等による材料費の減 | +0.5億 |
| ii) [日高] 1病棟化に伴う職員配置見直し | +0.9億 |
| iii) 組合内4病院の連携強化（職員応援等） | －億 |